

令和元年度 看護講演会

自然の回復過程を整える手の力

て・あーての心とわざ

・・・現代医療のもとで、医師も看護師も患者の肌に手を触れなくなった現実と世界中の赤ちゃんからお年寄りまでスキンハンガーであることを踏まえ、「手」の持つ力とは？を問う・・・

講師

日本赤十字看護大学名誉教授 **川嶋みどり** 氏

一般社団法人日本て・あーて、TE-ARTE 推進協会代表理事

日時

令和元年 11月 26日 (火) 午後 1時～3時

場所

看護教育研修センター 大研修室

公益社団法人山梨県看護協会

対象

県内の看護職者 (保・助・看・准)

聞き逃さない
講演会です

《看護講演会の目的》

今、看護界はより専門性を目指して「専門看護師、認定看護師、特定行為研修修了者」の養成、輩出に力を注ぎその成果が評価されつつある。また、地域においては、地区担当制や訪問活動が改めて推奨されている。このような中で、ジェネラリストの看護職者が看護の原点に立ち返り、「看護」への思いを馳せ、人々から期待される看護の提供について再認識しより良い実践に繋げられるよう、看護の原点である「てあて=て・あーて」を考え、学ぶ機会とする。